

## キャベツの試験

### 1. 試験目的

道内産地で加工・業務に向く品種や冬期貯蔵に向く寒玉品種を選定し、道内のキャベツ生産振興に貢献する。

### 2. 圃場条件

土壌型	土性	排水性	前作
台地土	壤土	やや不良	人参

### 3. 試験方法

#### (1) 試験設置概要

作型	作期	播種日	セル穴	定植日	収穫日	標準品種
加工業務用	1	4/20	200	5/8	7/20~27	H691
冬期貯蔵用	2	7/1		7/22	10/27	冬駒

#### (2) 耕種概要

耕起	作期	整地	整畦	畦間	株間	栽植密度
				cm	cm	株/10a
前年秋	1	5/1	1条	60	35	4,761
	2	7/17	高畦	60	40	4,166

作期	銘柄	施肥					施用日
		要素別施用量 (kg/10a)、基肥全層					
		N	P	K	Mg	B	
1	NS262	20.4	27.2	20.4	0.0	0.3	5/1
2	BBS611L	24.8*	17.1	17.1	3.1	0.2	7/17

\*TN 中 6%はロング 70 タイプ

#### (3) 区制および区の内容

作期	/区				反復
	面積(m <sup>2</sup> )	畦数	株/畦	調査株数	
1	8.4	4	10	中央部 10	1~3
2	9.6				3

※試験区は同一品種・系統が隣接しないように設計した。

#### (4) その他補足事項(2作期のみ)

- ・ 殺虫剤 6 種類計 13 回および殺菌剤 6 種類計 9 回散布し、手取り除草も実施した。
- ・ 収穫調査時期は、10 月下旬の降雪前まで肥大させ、一部品種の裂球開始時期とした。
- ・ 収穫日に貯蔵個体を品種毎にビニールで密閉し、無加湿の 0℃保冷库で貯蔵した。
- ・ その他、各品種の一部をビニールで密閉せず、同じ貯蔵庫に保管し貯蔵性を比較した。
- ・ 本成績書では貯蔵前までの結果を記載する。

・ 調査時各指標

縮り : 1 弱い、2 やや弱い、3 並、4 やや強い、5 強い

腐敗 : 0 無、1 微、2 少、3 多、4 甚

葉色 : 1 淡、2 やや淡、3 並、4 やや濃、5 濃

心腐れ・ゴマ症 : 0 無、1 微(規格内)、2 少(規格外)、3 多、4 甚

食味 : 1 劣る、2 やや劣る、3 無味、3.5 やや旨味、4 旨味、4.5 やや甘味、5 甘味

4. 生育概況

6 月上中旬および 9 月上旬がやや高温傾向となった。5 月中旬から 6 月中旬と、7 月中下旬以降で 9 月上中旬以外は旱魃傾向で、石灰欠乏症(心腐れ)が多発した。

5. 令和2年度試験結果概要(2作期のみ)

(1) 調製前(収穫時)

品種	健苗 %	形状	異型株 %	傾き	アント シアニン	割れ株 %	球重			備考
							kg	cv	t/10a	
冬駒	97	甲高	8	少	多	3	2.5	0.10	10.3	標準
あきおこ	92	甲高	1	中	多	11	2.6	0.09	10.9	
サトウくん	80	扁平	0	多	少	46	2.7	0.09	11.1	
湖月SP	97	駒形	1	多	少	3	2.8	0.13	11.5	標準
おきなSP	98	甲高	3	多	中	23	2.8	0.09	11.8	
剣の舞	92	駒形	2	多	少	8	2.9	0.13	11.9	

(2) 調製後(12月)

品種	調製重		球高a	球径b	a/b	芯高c	c/a	縮り	心腐れ		ゴマ症		食味	備考
	kg	cv	cm	cm	%	cm	%	5段階	株率%	指数	株率%	指数	5段階	
冬駒	2.1	0.08	14.0	20.7	68	8.0	57.1	3.0	83	2.2	0	0.0	4.0	標準
あきおこ	2.2	0.10	14.0	20.0	70	7.7	55	3.0	0	0.0	17	0.2	4.0	
サトウくん	2.3	0.08	14.1	22.0	64	7.5	53.2	3.0	83	1.5	0	0.0	4.5	やや甘味
湖月SP	2.4	0.07	15.5	20.3	76	8.8	56.8	3.3	83	1.2	0	0.0	4.0	標準
おきなSP	2.4	0.14	13.9	21.2	66	8.6	61.9	3.8	17	0.2	0	0.0	3.5	
剣の舞	2.6	0.14	15.6	21.3	73	8.8	56.4	3.2	67	1.0	0	0.0	4.0	

6. 考察(2作期のみ、5段階評価(劣1~5優))

品種	機械収穫適性	耐アントシアニン	在圃性	肥大性	芯の低さ	心腐れ	食味12月
冬駒	4	2	5	2	2	1	4
あきおこ	3	2	4	3	2	5	4
サトウくん	2	4	1	3	3	2	5
湖月SP	2	4	5	4	2	2	4
おきなSP	2	3	3	4	1	4	3
剣の舞	2	4	5	5	2	3	4

- (1) 肥大性と在圃性は「剣の舞」が優れる傾向。早魁傾向のため、一部品種に心腐れ症状が多発した。
- (2) 「サトウくん」は株の傾きが多く割れも目立つが、甘味が抜きん出ている。早魁による心腐れに注意。



「剣の舞」



「サトウくん」



「あきおこ」



「冬駒」